平成29年度業務棚卸表

課コード: 090100 **課名称**: まちづくり部地域づくり課

評価事業/政策体系コード	事業開始年度			型CD 会計			D根拠区分		事業の目的と概要		担当係
評価事業名称	政策体系名称	东		事業類型	法令	等の名称	関連計画名		テネジロりに減乏		フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象		平成	29年度事業量	<u>t</u>	7	成28年度事業量		平成27年度事業量	平成26年度	E事業量
090100-010 06-04-02			05	一般		こ定めのない	もの		の行政連絡事務の円滑な遂行を図る。区		、地域協働係
行政連絡等事務	広聴活動の充実		ソフト	事業(任意)	北上市区	長設置規則		市月	民の要望等連絡)に関する事務、定例区	長会議の開催	
											40,50
090100-010-01	一般	○広報記	誌等の西	配布・月2回×	12ヶ月		業19項目実施、地域づく		○広報誌等の配布・月2回×12ヶ月	○広報誌等の配布	
行政連絡等事務		○定例□	区長会語	議年2回開催、	区長125	事業6事業第利用者数 2			○定例区長会議年3回開催、区長数 125名	・月2回×12ヶ月	
		名				利用日数 3				○定例区長会議 •年4回開催、区長数	195夕
090100-011 06-02-02			05	一般	法令に特に	 に定めのない	± ₁ Ω	 	 長相互の連絡協調と情報交換、区長の資	質向上の役割を果たる	け 地域協働係
行政区長協議会等事務	地域が連携し共生	するまち	+	 事業(任意)	72 121-131	-,20,000		区	長協議会の活動を促進し、区長業務の円 会を開催し事業計画及び予算について協	滑な遂行を図る。4月1	
	づくりの推進							総会	そを開催し事業計画及ひ予算について協 とする役員会開催。凶長の意識向上と相	議。地域課題について 互の情報交換のため研	到 2,31
								修会	会の開催(任期中2年に1回の県外視察研	开修)	
090100-011-01	区長	○総会1	1回、役	員会5回開催		生涯学習事事業7事業	業14項目実施、地域づく	くり	○総会1回、役員会5回開催 ○区長市内研修(市内企業見学 71名)	○総会1回、役員会6	回開催
行政区長協議会等事務		○区長荷	研修			利用者数 2	天旭、 0,980人、		○ ○ ○	() () () () () () () () () (加有30名 思利 衙、
		(施設見 ○学習会	学、45	名)		利用日数 3	40日			(A)	10月の世光 ケ
		○視察	云1四(118名) h(宮城県柴日	田町行政区					役員研修1回(参加者 巾)	10名世化苍、大
		長会)								○学習会2回(第1回 109名)	:110名、第2回:
090100-012 06-04-02			06	一般		こ定めのない	もの	单位	の行政連絡事務の円滑な遂行を図る。年	2回に分けて事務費交	付地域協働係
行政連絡事務費交付金	広聴活動の充実			金・補助金(任 フト事業)	北上市区	長設置規則		金で	を世帯数に応じ交付し、区長業務(広報網 連絡事務)が円滑に進むようにする	等の配布、市民の要量	
			忠・ノ	ノト 争未/				,,,			6,01
090100-012-01	行政区長			平均)45,000円]=		業10項目実施、地域づく		区長125人×(平均)45,000円=	区長125人×(平均)4	5,000円=
行政連絡事務費交付金		5,625,00	00円			事業2事業3			5,625,000円	5,625,000円	
						利用日数3	59日				
090100-015 06-02-02			06	一般	法令に特に	こ定めのない	もの 	区	長相互の連絡協調と情報交換、区長の資 長協議会の活動を促進し、区長業務の円	質向上の役割を果たす	上 地域協働係
行政区長協議会運営費補 助金	地域が連携し共生 [*] づくりの推進	するまち		金・補助金(任 フト事業)				補助	助金を交付。事業内容は、総会、役員会、	役員研修、県外視察研	开 92
		0.12.11				1 VC VV 33 -1-			学習会。	Com W.I.Smit D.	
090100-015-01 行政区 E 拉議会 医營典域	行政区長	○連宮ネ	補助分	313,000円		生涯学習事事業9事業	業27項目実施、地域づく 主施	(9	○運営補助分313,000円	○運営補助分 313,0 ○視察研修分 627,7	100円 106円
行政区長協議会運営費補 助金						利用者数 1	2,154人、				0011
000100 000 00 01 00	亚代10左连		0.5	6П.	>+ A1=#1	利用日数 3			1.0.14.0.14.0.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.14.	はは江野の江州ルナ図	116 1-P 1-7 1FL 175
090100-022 06-01-03 コミュニティリーダー研修等	平成13年度 まちづくりをリードす	る人材	05 ソフト3	一般 事業(任意)	太市に特[こ定めのない	₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩ ₩	巾/ る。	内16地区の地域活動リーダーを育成し、坎	世 墺活動の活性化を図	地域協働係
実施事業	の育成	07N11	7713	テ木(止心/							1,40
090100-022-01				ダー研修会(11/17) 参		 業17項目実施、地域づく	くり	〇地域活動リーダー研修会(研修先:西	地域活動リーダー研修	冬会(研修先:秋日
コミュニティリーダー研修	リーダー	加者35年		座開催(2/26)	会加老99	事業5事業3			和賀町)参加者37名 ○地域づくり講座開催(3/9)参加者30名	県湯沢市 岩崎地区	自治会議)参加者
等実施事業		名	フトリ語)主 刑 住(4/40)	参加433	利用日数 3	15日		○超域 フマリ神圧開催(3/3) 参加有30名 	地域計画(後期策定)	に係る研修会 3回
										開催、意見交換会 1	会、参加者 延べ
										250名)	

2019年3月5日 1/15 ページ

評価事業/政策体系コード		事業類型CD 会計		D根拠区分	事業の目的と概要	担当係
評価事業名称	政策体系名称	事業類型	法令等の名称	関連計画名	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	4	成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-023 06-01-03		06 一般	法令に特に定めのない	もの	広い視野とすぐれた洞察力を備え、積極的な	行動のできる力強い地 地域協働係
全国地域リーダー養成塾塾 生派遣費補助金	の育成	意・ソフト事業)	全国地域リーダー養成 塾塾生派遣費補助金 交付要綱		域リーダーを養成することで、地域の創意と 活動を促進し、豊かな地域社会の形成を図る 性化センターが開催する全国地域リーダー者 ための旅費のうち、3分の2以内の額(20万F 交付するもの。	るため。財団法人地域活 養成塾に塾生を派遣する 日を限度)を補助金として
090100-023-01 全国地域リーダー養成塾 塾生派遣費補助金	市内16地区の自治 派遣な 組織から推薦		事業2事業3 利用者数 8, 利用日数 28	,461人、 83日		26年度派遣なし
090100-055 06-02-01		06 一般	法令に特に定めのない		それぞれの地域を最も知っている住民自らか	、それぞれの地域の特 地域協働係
地域計画策定事務	地域の自主的な活動の推進	負担金・補助金(任 意・ソフト事業) 		北上市総合計画地域計画	色を生かしながら、地域の将来がどうある 画を策定する。市内16地区の地域ごとに地域にする	ぱづくりの長期計画を策 160
	地区 地域計	画(後期)見直しに係	る事務交付 生涯学習事	業17項目実施、地域づく	(り 地域計画(後期)策定に係る事務的交付	
地域計画策定事務	金 1地 合計の 	区10千円×16地区(ベ106回)	開催会議 事業4事業 利用者数 4, 利用日数 23	,884人、	金 1地区10千円×16地区	金 1地区50千円×16地区
090100-065 06-04-02		05 一般	法令に特に定めのない	もの	地区民の意見要望を市政に反映させる。市内	内16地域で市政座談会を 地域協働係
市政座談会に関する事務	広聴活動の充実	ソフト事業(任意)			開催し、あらかじめ地域から出された要望や 説明するとともに、市民と直接意見交換する。 部単位にフィードバックし、施策に反映させる	まただされた要望を各
090100-065-01	地区民 〇16地	区で開催、参加者総数		業19項目実施、地域づく	(り ○16地区で開催・参加者総数931名(う)	○15地区で開催
市政座談会に関する事務	ち女性	.62人)	事業2事業3 利用者数 6, 利用日数 2	,922人、	ち女性は99名)・提案課題、要望等は31件	・参加者総数882名(うち女性50名)・提案課題、要望等は30件
	平成18年度	06 一般	法令に特に定めのない		16地区の自治組織が策定した地域計画を地	域住民自らが主体的に 地域協働係
地域づくり交付金	地域の自主的な活動の推進	負担金・補助金(任 意・ソフト事業)	条例、北上市きらめく 地域づくり交付金交付 規則	計画)	実現していくための財政支援を行うことによりえ、自ら行う」環境を整備し、住民参加のもとれ、地域住民の創意と工夫によって生きいき域社会が形成されること。・16地区の自治協業、交通安全活動、青少年健全育成活動、役組織運営に関する費用を交付金として交付す対する交付金は、各地域からの申請を審査し	に地域活動が活発化さ と暮らすことのできる地 議会が行う地域づくり事 建康づくり活動及び自治 ける。E地域づくり事業に
	市内16地区の自治 16地区	の自治組織で地域づ	くり事業、生涯学習事	業17項目実施、地域づく	(り)・16地区の自治組織で地域づくり事業、	・16地区の自治組織で地域づくり事業、
地域づくり交付金	健康づ	全活動、青少年健全 くりの地域活動を実施 の千円・地域づくり事	育成活動、 i·交付金総 業数85事業 利用日数 19	,753人、	交通安全活動、青少年健全育成活動、 健康づくりの地域活動を実施・交付金総額37,916千円・地域づくり事業数57事業	交通安全活動、青少年健全育成活動、 健康づくりの地域活動を実施 ・交付金総額37,613千円 ・地域づくり事業数58事業
	平成18年度	05 一般	法令に特に定めのない	もの	地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり	舌動を通じて、心豊かで 地域協働係
黒沢尻北地区交流センター 運営事業	地域の自主的な活動の推進	ソフト事業(任意)			住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	け、交流センター条例に
090100-110-01	黒沢尻北地区住民 生涯学	習事業19項目実施、		業22項目実施、地域づく		生涯学習事業21項目実施
黒沢尻北地区交流セン ター運営事業	利用者	事業実施、 数 23,278人、 数 351日	事業9事業9 利用者数 10 利用日数 29	0,004人、	11事業実施、利用者25,568 人、利用 日数347日	地域づくり3事業実施 利用者数 23,874人 利用日数 343日
	平成18年度		法令に特に定めのない	もの	地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり	舌動を通じて、心豊かで 地域協働係
黒沢尻東地区交流センター 運営事業	地域の自主的な活動の推進	ソフト事業(任意)			住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	け、交流センター条例に

2019年3月5日

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称	事業類型CD 会計区分 事業類型	法令の根拠区分 法令等の名称 関連計画名	事業の目的と概要	担当係 フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	平成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-111-01 黒沢尻東地区交流セン ター運営事業	利用者	習事業16項目実施、地域< 事業実施、 数 19,624人、 数 341日	づくり 生涯学習事業14項目実施、地域づく 事業2事業実施、 利用者数 14,763人、 利用日数 357日	事業実施、利用者数21,947人、利用日数340日	生涯学習事業14項目実施 地域づくり3事業実施 利用者数 18,987人 利用日数 340日
	平成18年度 地域の自主的な活動の推進			地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活住みよい地域社会を形成することを目的とす地区交流センターの指定管理者の指定を受け基づき、生涯学習事業や地域づくり活動などの	野を通じて、心豊かで 地域協働係 る。地域の自治組織が ナ、交流センター条例に 10.502
090100-112-01 黒沢尻西地区交流セン ター運営事業	利用者	習事業10項目実施、地域< 事業実施、 数 22,995人、 数 358日	づくり 生涯学習事業44項目実施、地域づく 事業4事業実施、 利用者数 28,118人、 利用日数 335日	事業実施、利用者数24,277人、利用日数359日	生涯学習事業10項目実施 地域づくり3事業実施 利用者数 24,277人 利用日数 359日
	平成18年度 地域の自主的な活動の推進			地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり流 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受け 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	る。地域の自治組織がけ、大交流センター条例に
090100-113-01 立花地区交流センター運 営事業	事業11 ⁻ 利用者	習事業24項目実施、地域で 事業実施、 数 12,212人、 数 343日	づくり 生涯学習事業15項目実施、地域づく 事業7事業実施、 利用者数 7,796人、 利用日数 346日	事業8事業実施、利用者13,522人、利用日数333日	生涯学習事業18項目実施 地域づくり5事業実施 利用者数 11,923人 利用日数 332日
	平成18年度 地域の自主的な活動の推進	10.1		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活住みよい地域社会を形成することを目的とす地区交流センターの指定管理者の指定を受し基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	る。地域の自治組織が け、交流センター条例に 10.500
090100-114-01 飯豊地区交流センター運 営事業	事業3事 利用者	望事業18項目実施、地域~ 業実施、 数 13,205人、 数 320日	事業5事業実施、 利用者数 14,029人、 利用日数 315日	事業実施、利用者12,993人、利用日数 326日	地域づくり2事業実施 利用者数 14,411人 利用日数 330日
	平成18年度 地域の自主的な活動の推進			地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活住みよい地域社会を形成することを目的とす地区交流センターの指定管理者の指定を受し基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	る。地域の自治組織がけ、大変流センター条例に 10.705
090100-115-01 二子地区交流センター運 営事業	事業2事 利用者	望事業13項目実施、地域ご 業実施、 数 8,479人、 数 300日	づくり 生涯学習事業23項目実施、地域づく 事業6事業実施、 利用者数 4,368人、 利用日数 202日	事業実施、利用者9,714人、利用日数 267日	生涯学習事業12項目実施 地域づくり2事業実施 利用者数 8,662人 利用日数 284日
	平成18年度 地域の自主的な活動の推進			地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活住みよい地域社会を形成することを目的とす地区交流センターの指定管理者の指定を受し基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	る。地域の自治組織がけ、大交流センター条例に 12,065
更木地区交流センター運 営事業	事業2事 利用者 利用日	环業実施、 数 5,748人、 数 254日	自家用自動車有償運送運営協議会 催、各種パンフレット等印刷	280日	地域づくり4事業実施 利用者数 9,429人 利用日数 264日
	平成18年度 地域の自主的な活動の推進			地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活住みよい地域社会を形成することを目的とす地区交流センターの指定管理者の指定を受け基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	る。地域の自治組織がけ、大変流センター条例に 12.510

2019年3月5日 3/15 ページ

評価事業/政策体系⊐ート [*] 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称	事業類型CD 会計I 事業類型	区分 法 [*] 法令等の名称	令の根拠区分 5 関連計画名	事業の目的と概要	担当係 フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	<u>t</u>	平成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-117-01 黒岩地区交流センター運 営事業	事業 あり	E学習事業16項目実施、 美4事業実施、 月者数 4,826人、 月日数 232日	子更木約 岩手県電 千円)	S線数2(飯豊立花黒岩線、	24	地域づくり3事業実施 利用者数 4,933人 利用日数 263日
090100-118 06-02-01 ロ内地区交流センター運営 事業			法令に特に定めのな		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	「る。地域の自治組織が け、交流センター条例に 「の事業を実施する。 11,546
090100-118-01 口内地区交流センター運 営事業	事業 	E学習事業23項目実施、 美2事業実施、 月者数 6,759人、 月日数 271日	3,562千F 〇運行回 北上紀	S線 北上線、成田線○補助 円(うち県単補助1,781千円) 団数 線 1日2往復 線 1日3往復	額 生涯学習事業25項目実施、地域づくり2 事業実施、利用者7,033人、利用日数 276日	生涯学習事業20項目実施 地域づくり3事業実施 利用者数 6,548人 利用日数 287日
090100-119 06-02-01 稲瀬地区交流センター運営 事業	平成18年度 地域の自主的な活動の	05 一般 推進 ソフト事業(任意)	法令に特に定めのな		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	「る。地域の自治組織が 」け、交流センター条例に
090100-119-01 稲瀬地区交流センター運 営事業	事業 利月	E学習事業18項目実施、 美2事業実施、 月者数 3,707人、 月日数 176日	務委託	363千円 アーション改変業務委託 75		地域づくり1事業実施 利用者数 4,455人 利用日数 172日
090100-120 06-02-01 相去地区交流センター運営 事業	平成18年度 地域の自主的な活動の	05 一般 推進 ソフト事業(任意)	法令に特に定めのな		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	「る。地域の自治組織が 」け、交流センター条例に
090100-120-01 相去地区交流センター運 営事業	事業 利月	E学習事業22項目実施、 美9事業実施、 月者数 12,694人、 月日数 298日	利用人数利用人数回、利用	運行○和賀:運行回数80回 対94人、岩崎:運行回数228回 対315人、藤根:運行回数210 人数293人	事業実施、利用者9,996人、利用日数 312日	地域づくり3事業実施 利用者数 9,618人 利用日数 250日
090100-121 06-02-01 鬼柳地区交流センター運営 事業	平成18年度 地域の自主的な活動の	05 一般 推進 ソフト事業(任意)	法令に特に定めのな		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	「る。地域の自治組織が 」け、交流センター条例に
090100-121-01 鬼柳地区交流センター運 営事業	事業 利月 利月	E学習事業16項目実施、 美6事業実施、 月者数 16,926人、 月日数 357日	用人数6-		事業実施、利用者16,844人、利用日数359日	地域づくり2事業実施 利用者数 16,589人 利用日数 357日
090100-122 06-02-01 江釣子地区交流センター運 営事業			法令に特に定めのな		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	「る。地域の自治組織が にけ、交流センター条例に 「の事業を実施する。 15,837
090100-122-01 江釣子地区交流センター 運営事業	 事業 利月 利月	E学習事業48項目実施、 美6事業実施、 月者数 26,767人、 月日数 314日	数795回	从外運行○1日4便、○運行區 、利用人数1198人	事業実施、利用者数31,137人、利用日数334日	地域づくり2事業実施 利用者数 28,813人 利用日数 335日
090100-123 06-02-01 和賀地区交流センター運営 事業	平成18年度 地域の自主的な活動の	05	法令に特に定めのな	にいもの	地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり 住みよい地域社会を形成することを目的とす 地区交流センターの指定管理者の指定を受 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動など	「る。地域の自治組織が 」け、交流センター条例に

2019年3月5日 4/15 ページ

評価事業/政策体系コード	事業開始年度	事業類型CD 会計区	区分 法令(の根拠区分	事業の目的と概要	担当係
評価事業名称	政策体系名称	事業類型	法令等の名称	関連計画名	争未の日的と恢安	フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	<u> </u>	区成28年度事業量	平成27年度事業量 平	成26年度事業量
090100-123-01 和賀地区交流センター運 営事業	川目·竪川目·仙 事業7哥 人·岩沢 利用者	習事業16項目実施、均 事業実施、 数 6,717人、 数 276日	也域づくり パンフレット	、時刻表の補充8回	生涯学習事業22項目実施、地域づくり1 生涯学習事事業実施、利用者 7,604人、利用日数 地域づくり23 287日 利用者数 6,1 利用日数 29	事業実施 277人
090100-124 06-02-01	平成18年度	05 一般	法令に特に定めのない	もの	地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活動を通じて、	心豊かで 地域協働係
岩崎地区交流センター運営 事業	地域の自主的な活動の推進	リフト事業(任意)			住みよい地域社会を形成することを目的とする。地域の自 地区交流センターの指定管理者の指定を受け、交流センバ 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動などの事業を実施	ター条例に Eする。 18,259
990100-124-01 岩崎地区交流センター運 営事業	事業5事	習事業12項目実施、 事業実施、 数 13,386人、 数 319日	ンの表ののでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	崎地区交流センター和室 交流センター側溝修繕 交流センター浸透桝修約 交流センターホール天井 で流センターホール天井 で流センタートイレ排水と で流センター避難出入口 で流センター漏水修繕 で流センターエアコン修 で流センター多目的ホー	事業実施、利用者数14,446人、利用日 数313日 善善 ・修 本 は は は は は は は は は は は は は	事業実施 .073人
090100-125 06-02-01	平成18年度	05 一般	法令に特に定めのない		地区住民の自主的な生涯学習や地域づくり活動を通じて、	心豊かで 地域協働係
藤根地区交流センター運営 事業					住みよい地域社会を形成することを目的とする。地域の自 地区交流センターの指定管理者の指定を受け、交流セン/ 基づき、生涯学習事業や地域づくり活動などの事業を実施	治組織が ター条例に 15.051
090100-125-01 藤根地区交流センター運 営事業	事業4 利用者 利用日	習事業19項目実施、均 事業実施、 数 5,169人、 数 190日		ョ請書の印刷	生涯学習事業22項目実施、地域づくり5 生涯学習事事業実施、利用者数5,406人、利用日数 地域づくり3 利用者数 4,利用日数 32	事業実施 330人 2日
	平成18年度		法令に特に定めのない	もの	交流センター施設の適切な維持管理。交流センター施設を	・適切に維 地域協働係
交流センター管理・修繕事業	地域の自主的な活動の推進	修事業			持管理することにより、地域づくりと生涯学習の拠点施設と 用されるようにする。	こしてより活 5,076
090100-152-01 交流センター管理事業(共 通経費)	域住民 〇黒北〇相去 委託	使用申請書の印刷 地区交流センター空調 地区交流センター樹木 地区交流センター危険	、剪定業務	きから	○施設使用申請書の印刷170冊 ○施設使用	申請書の印刷 300冊

2019年3月5日 5/15 ページ

評価事業/政策体系コード		事業類型CD 会計		の根拠区分	事業の目的と概要	担当係
評価事業名称	政策体系名称	事業類型	法令等の名称	関連計画名	サネの口 に 仮女	フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	<u> </u>	元成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-152-02 交流センター修繕事業(す 通経費)	域住民 ○ 立 が が が が が が が が が が が が が	が地区交流センター畳 を地区交流センター体 に地区交流センター体 に地区交流センター体 の事務室フロアタイルイ 地区交流センター図書 の立花地区交流センター の立藤根地区交流センター は上工事の稲瀬地区交流 の金具設置工事の付工 の会議室網戸取付工 にンター照明設備改 ので流センターガスメー	育館では 等館でと でを でを でを でを でを でを でを でを でを でを	きから	○黒沢尻北地区交流センター外普通充電設備設置 ○稲瀬地区交流センター基礎部漏水修繕	ンプ修繕 ○立花地区交流センター屋根雨漏り修 繕、汚水管修繕
090100-154 06-02-0	1	07 一般	法令に特に定めのない	もの	交流センター施設に必要な備品の購入。	地域協働係
交流センター備品購入事業 090100-154-01 交流センター備品購入事業] 賀)○. 購入(D4台購入(立花、黒岩 エアコン購入(鬼柳)○ 立花、鬼柳)○放送設(暖房機2台 択2件 備用バッテ ①横川目二	ニティ助成 (申請3件/打) ニティ助成 (申請3件/打)	黒沢尻東地区交流センター暖房機購入	2,012 ○AED購入 5台 ○二子地区交流センター暖房機購入
	購入(口内)	整備事業)	:) 自治振興協議会(除雪機 イセンター助成(申請1件/		
090100-155 06-02-0 人口減少地域定住化促進	2 地域が連携し共生するまち	06			人口減少地域の地域づくり組織及びNPOを る事業を公募し、その事業に対し補助金を交	対家とした定任化に関す 地域協働係 付することで、定住化を
事業費補助金	づくりの推進	意・ソフト事業)			促進するもの。	2,66
090100-155-01 人口減少地域定住化促進 事業 090100-156 06-05-0	整備 実施会 神の子 を 神助会 を 神助の を 神助の を 神助の を 神助の を 神助の を 神助の を 神 の を 神 の を れ の も の も り も も も も も も も も も も も も も も も	・Jターン希望者受け入 主体:黒岩自治振興会 え額:700千円 育て応援宣言の里たちに 主体:立花自治振興協詞 会額:404千円 いさいわさき定住化促 主体:岩崎地区自治振 致額:1,250千円	回 ○市民公募 レンジ補助 ざ応募5件、 ○市民公募 ・応募5件、 ○市現済動 ・応募6件、 ・地域貢献 進事業 供100社(3)	採択事業5件 申情報センター事業の実施 活動企業褒賞事業 情報 18活動)褒賞エントリー16 功績賞4社、継続賞2社	実施主体:和賀地区自治協議会 補助金額、1,387千円○U・I・Jターン希 望者の受け入れ態勢の整備 実施主体:黒岩自治振興会 補助金額 500千円	○口内ふるさとサポーター発掘事業 ・実施主体 口内町自治協議会 ・補助金額 65千円 ○グリーン・ツーリズム受け入れ基盤構築事業 ・実施主体 NPOきたかみツーリズムプロモーション ・補助金額 2,627千円
	□ ■効果的かつ効率的な行政		本中に付に定めのない	100	公益法人としての自的逐行のため、事業を報 にする。財産の拠出者の立場で役員等の派;	遺要請に応じることで運
する事務	対条的がつ効率的な11域に 営の推進	エ ノノ「事未 (我が)			営に参画し、地方自治法の規定に基づき経営	

2019年3月5日 6/15 ページ

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称		業類型CD 会計区 事業類型		法令の 3等の名称	D根拠区分 関連計画名		事業の目的と概要	フ	担当係 ルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象		平成29年度事業量	(平	成28年度事業量		平成27年度事業量	平成26年度事	業量
090100-156-01 きたかみ地域振興財団に 関する事務	(一財)きたかみ地 域振興財団	況の議会			·法款原至 ·法款更要受 ·变事業員報変更報要更得 · 理件算戶結 · 清算算結	受理・閲覧件数22件 届受理件数14件・解散 近届受理件数0件 最受理件数0件		評議員2名、理事2名、監事1名の派遣 ○経営状況等の議会報告	○評議員3名、理事2名、 遣(評議員1名選任) ○経営状況等の議会報行	+
090100-157 06-02-02				法令に特に	こ定めのない	もの	地	域おこし協力隊の受け入れを希望する地域 隊員を募集し、選考・決定後、地域に配属	或があった場合、市が協 する	地域協働係
地域が輝くなりわい創出事 業	地域が連携し共生す づくりの推進		ノフト事業(任意)				(住	ならで発来し、送る「人だ伎、 地域に配属 E民票を移動)し、その地域で活動する。3)し、定住することを目指す。	年後には就業(または起	
090100-157-01		地域からの	の要望なし		•女性団体の	の事業推進を支援 議会開催の支援(参加る	¥. <i>+</i> -			
地域が輝くなりわい創出事業					性議員26名社)	、傍聴人40名、報道機	関6			
090100-159 06-02-01		1 -)7 一般	法令に特に	こ定めのない	もの	地	区交流センターの整備。老朽化や災害等 し、施設の適正な維持管理に努め、コミュ.	こより破損した施設を改	地域協働係
地区交流センター施設整備 事業	地域の日土的な活動	即の推進力	他設寺登傭事果				3		一/1/1990 促起之因	7,948
090100-159-02 交流センタートイレ改修事業	各地区交流セン ター、施設利用者	〇立花地I 事 洋風便	区交流センタートイ 器1台	レ改修工	○ワークライ 実施(市内公	フバランスアンケート調 企業1回)	査の			
090100-159-03	各地区交流セン		東地区交流センター	一空調設備						
交流センター空調設備設 置事業	ター、施設利用者	〇同上設	エアコン2台 計業務委託 1式 理業務委託 1式							
090100-159-04 更木地区交流センター非	更木地区交流セン ター、施設利用者	備更新工	区交流センター非常 事・非常用放送アン	/プ1台・ワ						
常放送設備更新事業		小ホーンスと○同上設	ーカー1台・壁付けス 計業務委託 1式 理業務委託 1式	ピーカー3台						
090100-159-05	黒岩地区交流セン ター、施設利用者	平成30年	度から		ワークライン里女共同者	フバランス講座の開催 参画サポーターとの協働	計重			
黒岩地区交流センター倉 庫更新事業	クー、他設利用名				業の開催(† しやすい地 演会75人参 ・デートDV	ナポーターによる寸劇、 域の環境づくりについて 加) 講座の開催2回)	参加この講			
090100-209 06-01-01	+000=0			法令に特に	こ定めのない	もの	(-	-財)自治総合センターが実施するコミュニ を活用し、地域コミュニティ団体へ助成を	ティ助成事業(宝くじ助し、	地域協働係
コミュニティ助成事業費補助金	市民の参画と協働に ちづくりの推進 		負担金・補助金(任 意・ソフト事業)				化	を活用し、地域コミューティ団体へ助成を を図る。	し地域コミユーティの活性	21,866

2019年3月5日 7/15 ページ

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称		事業類型CD 会計 事業類型		法令の 3等の名称	D根拠区分 関連計画名		事業の目的と概要		担当係フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象		平成29年度事業量			成28年度事業量		平成27年度事業量	平成26年度	
090100-209-01 コミュニティ助成事業費補 助金		択1件) ①江釣子 備事ミュニ 採択1件 ・青少年	シュニティ助成 (申記 27区自治会(太鼓等 ティセンター助成(申)②沢目公民館 健全育成事業助成)③更木町振興協議	等備品の整 申請2件/ (申請1件/	の参加。うち の参加。)	指導 牧室(172回、延べ15,319) 高齢者教室16回延べ51 教幹部会議6回	9人 横17人 備・*	コミュニティセンター助成申請2件、採 11件: 更木四区公民館(建て替え新	・一般コミュニティ H26 て採択(更木町協議会 ジ等備品整備、山口自 イス等備品整備)H26即 ・コミュニティセンター助 請2件、採択0件	イベントステー 治会:折りたたみ 成申請2件
090100-210 06-03-01 市民と行政のパートナーシップ推進事業	協働の定着と拡充		05 一般 ソフト事業(任意)		こ定めのない らづくり協働	ნ თ	一進む。 審議会 民提到	D考え方や進め方が整理され、協働推 ≒うになる。○協働推進のための取り総会の開催②市民と行政のパートナーシ 案型協働事業④市民活動情報センター 昇催@地域貢献活動企業褒賞事業の!	Bみ団協働推進委員会、 ップ研究会の開催団市 -事業の実施団フォーラ	地域協働係 17,410
090100-210-01 市民と行政のパートナー シップ推進事業		、補助金 1回○チャ ・応来 ・応報セン域 ・報セン域 ・報セン域 (世界) ・根型を は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	推審議会議2回 審査会1回・協働推 民公募型協働事業(ジ補助金)の実施 は、決議の実施 は、大学の実施 は、大学の実施 は、大学の表 は、大学の は、大学の たり、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学の も、大学 も も も も も も も も も も は も 、大学 も も も も は も も も も も も も も も も も も も も	まちづくり 「民活動情 「業 情報提 リー13社	·新任指導員 ·活動事例码 ·理事会(年	員研修等の開催、表彰 員研修(年1回) 研修(年1回) 2回)、総会(年1回)	員〇億募〇〇供	会議1回開催 市民公募型協働事業 まちづくりチャレンジ補助金)の実施 応 供数7件、採択事業数5件 市民活動情報センター事業の実施)地域貢献活動企業褒賞事業 情報提	(4)市民活動情報センタ 600件、利用者数700人	1、PS研究会3回 業 応募件数6 マー 相談件数 (仮) 褒賞事業 情報 碌15社(34事
	平成19年度 まちづくり部門(市民 ス)		01 一般 ソフト事業(義務)	法定受託	事務		ティア 営利派 とする からの	F営利活動を行う団体に法人格を付与活動をはじめとする市民が行う自由な 活動の健全な発展を促進し、公益の増 。「特定非営利活動促進法」による、公 DNPO法人の設立・認証等の事務□) ☆立・認証、法人登記済証、事業報告書	社会貢献活動としての非 進に寄与することを目的 な益的な活動を行う団体 設立・認証等に係る事務	2,618
090100-220-01 NPO法人設立認証等事務		・法定変事。 ・法定変事。 ・表 ・表 ・表 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	生人認証等事務 立認証件数0件 更認証件数1件 受理件数8件 受理・閲覧件数24 更届受理件数11件・ 供 就任届受理件数0件 了届受理件数0件	·解散届受	・交通安全図名参加)・連絡会議(・交通安全の参加)	思想の普及啓発活動 方災フェスタ(9/22開催36 (4回)、総会(1回) の集い2016(12/2開催35	50名 • 注 • 注 • 注 • 注	NPO法人認証等事務 法人設立認証件数0件 定款変更認証件数3件 変更届受理件数1件 事業報告受理・閲覧件数20件 投員変更届受理件数14件・解散届受 2件数0件 青算人就任届受理件数0件 青算結了届受理件数0件	NPO法人認証等事務 ·法人設立認証件数1件 ·定款変更認証件数1件 ·変更届受理件数0件 ·事業報告受理·閲覧件 ·役員変更届受理件数 ·解散届受理件数3件 ·清算人就任届受理件数:	: - 数24件 2件 数0件 3件
090100-240 06-01-02 女性施策推進事業	男女共同参画社会の		05 一般 ソフト事業(任意)	法令に特別	こ定めのない	もの きたかみ男女共同参 画プラン	一を活性	±会のリーダーとして積極的に活動する も化させる。女性団体の事業推進を支持 種研修や講座の情報提供等	る女性が増え、市民生活 援、男女共同参画に関す	地域協働係
090100-240-01 女性施策推進事業		参画に関	本の事業推進を支援 関する研修や講座の -ク構築の支援		・地区におい施と広報誌 ・交通安全教 導(登下校 ・啓発看板、	国安全運動の実施、啓発 計る季節交通安全運動の を活用した運動の周知 を室の開催と広報、街灯 寺の街頭指導) のぼり旗の掲出 首へのランドセルカバー等)	D実 参 -指	性団体の事業推進を支援、男女共同 画に関する研修や講座の情報提供等	女性団体の事業推進を 参画に関する研修や講	- 支援、男女共同 座の情報提供等

2019年3月5日 8/15 ページ

評価事業/政策体系コード	事業開始年度	事業類型CD 会計区	区分	法令の根拠区分	事業の目的と概要	担当係
評価事業名称	政策体系名称	事業類型	法令等の	名称 関連計画名	事業の日的と概要 -	フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量		平成28年度事業量	平成27年度事業量 平成26年度	事業量
090100-241 06-01-02	平成23年度	05 一般	法令の努力義務	(自治事務)	誰もが様々な分野に参画して活躍でき、地域や家庭、仕事を大切に	地域協働係
男女共同参画プラン推進事業	男女共同参画社会の実現	ソフト事業(任意)	男女共同参画社 本法	画プラン	しながら、心豊かに暮らせるまちを目指す ロプラン推進のための各種 委員会等の開催、市内企業のワークライブバランス推進のための周 知活動、男女共同参画意識普及のための情報提供や啓発資材の配 布、男女共同参画研修会等への参加、男女共同参画社会形成のた めの意識啓発講座を開催する。	
090100-241-01	市民・男女男	共同参画推進委員会会 日本画推進の標和系	(議(1回)· · 交通	通安全対策の総合的計画的な対 発生な系統に動の実体(左の国)		各種委員会等の
男女共同参画プラン推進事業	議会議 ポータ・ 運動に 参画月 くす運	同参画推進の情報発 員ときたかみ男女共同 員ときたかみ男女共同 一との意見交換会の開 おける啓発活動(6月 間、11月女性に対する 動月間)県男女共同参 成講座参加	参画サ 催・各 男女を 事力をなっ ・無 22 ・ ・ で ・ ・ で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	通安全施設等改善要望、地域要 78件 通安全ぬりえ(26園、694名)	○市内企業のワークライフバランス推進 のための周知活動(企業訪問1回、広報での周知1回) ○男女共同参画意識普及のための情報 提供や啓発資材の配布、男女共同参画 研修等への参加(1回)	シ配布・アン
090100-242 06-01-02		05 一般		<u>通安全の集い(350名参加)</u> るが任意の自治事務		抽械拉桶区
男女共同参画講座開催事業	男女共同参画社会の実現	ソフト事業(任意)	男女共同参画社本法		一 おおはいの思いとは重し、というとなるとしてのはない。 おもまっ。男女共同参画社会形成のための意識啓発としての講座の開催、きたかみ市女性団体協議会と協働での講演会の開催	3,006
990100-242-01 男女共同参画講座開催事業	者122 ² 新採用	共同参画フォーラムの 名)・男女共同参画講座 職員研修の開催・デー 開催(1回)	Eの開催・ -トDV防止 ・地域 ・秋季 飯豊・小学	季節運動での児童生徒の街頭打 引65日) 或、家庭での交通安全意識の高 季運動期間中冷茶サービス(ロ 、相去、江釣子地区で実施) 学校での交通安全人形作り(市1 17校で実施)	者数190人) 〇生き生きパートナーシップ講座等の開催(5回のべ参加者数459人) 〇県主催事業の後援	プ講座等を開催4人)
090100-243 06-01-02	2 平成28年度	05 一般	法令に特に定め		男女共同参画社会の実現に向け、団体が行う男女共同参画を推進	地域協働係
男女共同参画環境づくり活 動支援事業(事務費)		ソフト事業(任意)			する事業に対し補助金を交付するための事務費。	502
090100-243-01 男女共同参画環境づくり 活動支援事業	北上市内に本社ま 事業所 たは主たる事業所 を置き、常時雇用 する労働者が100 人以下の事業所の 事業主	、団体機関等へ周知(・加ク・加ク・請す・見舞	災害共済加入促進、支払事務 人者数 12,303人 人率 13.19% 於、支払件数 40件 乗金額 5,440,000円 人説明会 1回		
	平成29年度		法令に特に定め	のないもの	男女共同参画社会の実現に向け、団体が行う男女共同参画を推進	地域協働係
男女共同参画環境づくり活 動支援事業費補助金	男女共同参画社会の実現	負担金・補助金(任 意・ソフト事業)			する事業に補助金を交付するもの。 	2,357

2019年3月5日 9/15 ページ

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称	事業類型CD 会計区 事業類型	区分 法令等の	法令の根拠区分 名称 関連計画名	事業の目的と概要	担当係フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量		平成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-244-01 男女共同参画環境づくり 活動支援事業費補助金		共同参画環境づくり奨励 事業所	•加 <i>/</i> •申言	入者数 12,303人 入率 13.19% 请件数 40件 舞金額 5,440,000円		
090100-300 04-03-04		05 一般	法令に特に定め	のないもの	交通指導員による街頭指導、広報・啓発活動	助等の実施による地域交 生活安全係
交通指導員設置事業	交通安全対策の推進	ソフト事業(任意)		北上市交通安全計画	通安全活動の普及・促進及び子供や高齢者 啓発と交通安全教育の充実・強化を図る。 交 るとともに、正しい交通ルールの励行を指導 ため指導員、専任指導員を設置 70人、任期3年) (専任指導員	に対する交通ルールの 5通安全思想の普及を図 し、交通事故を防止する (指導員定数 2人、任期2年)
090100-300-01 交通指導員設置事業	回、延室21回	、街頭指導・交通安全 ※15,512人の参加。うち 可延べ631人の参加。)・ 部会議7回	ら高齢者教 交通指導 ・ ・ ・ ・ 地 ・ 戸 ・ ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・	犯隊員による地域パトロール実施員 138人) 犯連絡所、委員の設置(326人) 節地域安全運動の実施(年間3期 法安全運動) 齢者訪問事業(訪問世帯数 293 種行事における雑踏整理等の協 らまつり、夏祭り等) 入学児童への防犯ブザーの配布 5名)	・交通安全教室(187回) 延べ17,119人(うち高齢者教室(32回) 延べ1,003人) ・交通指導隊幹部会議7回 9	交通安全教室・広報、街頭指導 ・交通安全教室(143回) 延べ12, 779人(うち高齢者教室(10回)延べ439 人) ・交通指導員全体研修会1回 ・幹部会議7回
090100-301 04-03-04 交通安全関係負担金	交通安全対策の推進	06 一般 負担金・補助金(任 意・ソフト事業)	法令に特に定め		交通安全教育者である交通指導員の資質の 等を充実させ、交通事故防止を図る。県内市 で構成し、交通指導員活動の一層の充実を 会実現のために実施する協議会事業、研修	町村の交通指導隊をもっ 期し、交通事故のない社
090100-301-01 岩手県交通指導隊連絡協 議会負担金	(年10	指導員研修等の開催・ 多(年1回)・中堅交通指 団)・活動事例研修(年1 2回)、総会(年1回)	導員研修 ・犯 回)・理事 (社会 ・薬物 ・補物	護司会研修会(6回) 罪予防活動の推進 会を明るくする運動関係 物乱用防止講演会開催 算活動への協力 護観察所が行う研修会(4回)	・交通指導員研修等の開催、表彰 ・新任指導員研修(年1回) ・活動事例研修(年1回) ・理事会年2回、総会1回	・交通指導員研修等の開催、表彰・新任指導員研修(年1回)・活動事例研修(年1回)・理事会年2回、総会1回
090100-301-02 北上地区交通安全対策連 絡協議会補助金	防災では 終会記 集い2	安全思想の普及啓発・ 7ェスタ(9/23開催500名 義(4回)、総会(1回)・交 017(12/1開催300名参 5灯街頭指導(年11回)	参加・連 通安全の ・各E 加)・ライト ・要係	「生保護いわて」発行(年4回) 罪の予防を図るための啓発) 団体に対する助成 呆護者に対する更生の援助	強化 ・交通安全フェスタ (9/21開催・さくら野) ・北上地区交通安全対策連絡会議 (4回) ・交通安全のつどい2015 (12/1開催350名参加)	・交通安全思想の普及・啓発活動、連携強化 ・交通安全だるまリレー (9/25開催)北上〜西和賀町 ・北上地区交通安全対策連絡会議 ・交通安全のつどい2014 (12/2開催265名参加)
090100-302 04-03-04			法令の実施義務	務(自治事務)	交通事故のない明るい社会実現のため、交	通安全知識の普及や運生活安全係
交通安全推進事業	交通安全対策の推進	ソフト事業(任意)	交通安全対策基	基本法 北上市交通安全計画	動、啓発活動を実施。北上市交通安全計画 節交通安全運動を警察署や交通関係機関・ 業を実施、各地域の市民総参加による交通 者保護のための交通安全知識の普及と交通	安全運動の展開、交通弱 ーー゙ー゙ー゙

2019年3月5日 10/15 ページ

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称		分 活 法令等の名	会令の根拠区分 陈 関連計画名	事業の目的と概要	担当係 フルコスト(千円)
細事業コード	事業の対象	平成29年度事業量	及りもの石	平成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-302-01 交通安全推進事業		・各季節交通安全運動の実施、区における季節交通安全運動の 区における季節交通安全運動の 広報誌を活用した運動の周知・ 全教室の開催と広報、街頭指導 看板、のぼり旗の掲出・新入学」 ランドセルカバー等の配布(830	の実施と 電話相 交通安 的支援 ・パンフ 児童への 活動	全曜日(祝日を除く)に相談実 談177件、面接相談27件、直 113件、メール相談14件 レット、会報を利用した広報が	・各行政区等での各季節交通安全運動の実施(年間5期 50日) ・交通安全教室の開催、広報、街頭指導(登下校時の街頭指導) ・啓発看板、のぼり旗の掲出(季節運動期間、年6回) ・交通安全施設等改善要望、要望件数115件 ・新入学児童へのランドセルカバー等の	各季節交通安全運動の実施、啓発 ・各行政区等での各季節交通安全運動の実施(年間5期 50日) ・交通安全教室の開催、広報、街頭指導(登下校時の街頭指導) ・啓発看板、のぼり旗の掲出(季節運動期間、年6回) ・交通安全施設等改善要望、要望件数 152件
090100-304 04-03-04 交通安全関係補助金	交通安全対策の推進		 大令に特に定めの	ないもの 北上市交通安全計画	配布(840名) 交通安全事業を行う団体に対して補助を行っ 活動を充実させ、市民の交通安全意識の高 内各種団体で構成している北上市交通安全 の会で構成している母の会連合会の活動を	揚、事故防止を図る。市 対策協議会と各地区母 5,498 促進させ、地域、家庭で 5,498
090100-304-01 交通安全母の会連合会活 動費補助金	民	 ・各季節運動での児童生徒の後 ・地域、家庭での交通安全意識 ・秋季運動期間中冷茶サービス 飯豊、相去、江釣子地区で実施 ・小学校での交通安全人形作り 学校17校で実施) 	・教育権 の高揚 ((口内、 面)	ビンター報(12回発行) 届祉連絡会議(12回)	の交通安全思想の高揚をはかるため、北上と母の会の事業等に対する補助 ・各季節運動での児童生徒の街頭指導(年間65日間) ・地域、家庭での交通安全意識の高揚 ・夏季運動期間中冷茶サービス(口内、飯豊、相去、江釣子地区で実施) ・小学校での交通安全人形づくり(市内小学校17校で実施)	・各季節運動での児童生徒の街頭指導 (年間65日間) ・地域、家庭での交通安全意識の高揚・夏季運動期間中冷茶サービス(ロ内、飯豊、相去、江釣子地区で実施) ・小学校での交通安全人形づくり(市内小学校17校で実施)
090100-304-02 北上市交通安全対策協議 会補助金	市民	・交通安全対策の総合的計画的・交通安全季節運動の実施(年・無事故無違反コンクール239チーム(1,294人)・交通安全ポスターコンクール小学校13校339名、中学校3校・シルバーナイトスクール(江釣・関催、50名)・交通安全施設等改善要望、地件数79件・交通安全ぬりえ(26園、668名)・交通安全の集い(300名参加)全推進モデル地区事業(黒北、江釣子)	6回) 示やパ 交26名 子地区 地域要望) ・交通安 飯豊、	外協力隊募集依頼のポスターンフレット配布、広報掲示	 ・交通安全対策の総合的計画的な推進・交通安全季節運動の実施(年6回)・無事故無違反コンクール 225チーム(1151人) ・交通安全ポスターコンクール 小学校12校 308人 中学校 2校 20人 ・交通安全の集い(参加350人) 	 ・交通安全季節運動の実施(年6回) ・無事故無違反コンクール 181チーム(917人) ・交通安全ポスターコンクール 小学校13校448人 中学校3校20人 ・交通安全の集い(参加265人)
090100-305 04-03-04 交通災害共済事業関連事 務		01 一般 注 性 ソフト事業(義務) 岩	は令の実施義務(│ 日子県市町村総合 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日		より多くの市民に共済制度を周知し、自治会 住民の生活の安定と福祉の増進を図る。交 民を救済するため岩手県市町村総合事務組 事業の加入受付、請求、支払事務取扱い(伊 400円)	通事故で被害を被った市 合が行う交通災害共済

2019年3月5日 11/15 ページ

評価事業/政策体系⊐ード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称			法令 <i>の</i> 等の名称)根拠区分 関連計画名		事業の目的と概要	7	担当係ルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	t	平	成28年度事業量		平成27年度事業量	平成26年度事	業量
090100-305-01 交通災害共済事業関連事 務	市民	・加入説明会 1回・加入者数 人、加入率 12.95%、申請作 見舞金額 1,805,000円	12,029 +数 38件、	·補導員研修 ·補導回数: ·補導活動發 ·補導人員:	340回 正人員:690人		交通災害共済加入促進、支払事務 •加入者数 13,300人 •加入率 14.19% •請求、支払件数60件 •見舞金額 2,792,400円 •加入説明会 1回	交通災害共済加入促進 •加入者数 13,422人 •加入率14.32% •請求、支払件数62件 •見舞金額 2,791,400円 •地区加入説明会 1回	
090100-306 04-03-04		04 一般		定めのない	もの	交通	通災害を受けた者又はその遺族等を救済	するため共済制度を設	生活安全係
岩手県市町村総合事務組 合交通災害共済負担金	交通安全対策の推議	進 負担金·補助金(義 務)	市町村交通 加入推進事 金交付要編	務費交付			住民の生活の安定と福祉の増進を図る。 合が行う交通災害共済事業への負担金	岩手県市町村総合事務	142
090100-306-01 岩手県市町村総合事務組 合交通災害共済負担金	市民	·加入説明会 1回·加入者数 、加入率 12.95% 、申請件数 38件、見舞金額 1,805,000円		•青少年問題	夏協議会開催 		・加入者数 13,300人 ・加入率 14.19% ・申請件数 60件 ・見舞金額 2,792,400円	・加入者数 13,422人 ・加入率 14.32% ・申請件数 62件 ・見舞金額 2,791,400円	J
090100-307 04-03-05 地域安全活動等推進事業	防犯対策の推進	05 一般 ソフト事業(任意)	法令に特に	定めのない	も の	犯罪事務	罪や非行のない明るく安全な地域社会の タ、啓発事務	構築。防犯関係機 関関連	
									7,097
090100-307-01 地域安全活動等推進事業	市民	・防犯啓発資料の区長配布(・防犯パトロールの実施 ・地域安全運動の実施、啓発 回の地域運動 40日間)		·相談件数(·専任補導員	17件) 員講師派遣 (2回)		回の地域運動 40日間)	・防犯啓発資料の区長暦・防犯パトロールの実施・地域安全運動の実施、回の地域運動 40日間)	啓発活動(年3
090100-308 04-03-05		06 一般	法令に特に	定めのない	もの	市月	民の防犯意識の高揚と自主防犯活動を推	進し、暴力団の追放と青	生活安全係
防犯運動関係補助金	防犯対策の推進	負担金・補助金(任 意・ソフト事業)				みよ の信 議 <i>0</i>	手の健全な育成、社会を明るくする運動の よい地域社会の実現を図る。運営費補助・ 壬命、管理。防犯連絡所、委員の活動支援 の運営)	事務局担当(防犯隊員 景、地域安全推進市民会	6,775
090100-308-01 北上市防犯協会運営費補 助金	北上市防犯協会	・防犯隊員による地域パトロー (隊員 133人) ・防犯連絡所、委員の設置(: ・季節地域安全運動の実施(地域安全運動) ・高齢者訪問事業(訪問世帯 戸) ・各種行事における雑路整理 ・新入学児童への防犯ブザー (500個)	321人) 年間3期の 数 2,972 ! ーの配布等	交付を受け; ス・タクシー; 券)を交付	返納して運転経歴証明書た高齢者に10,000円分の利用券(免許返納サポー)バ	 ・防犯隊員による地域パトロール実施 (隊員 154人) ・防犯連絡所、委員の設置(326人) ・防犯球技大会の実施 野球14チーム、ミニバス8チーム ・季節地域安全運動の実施(年間3期の地域安全運動) ・各種行事における雑踏整理等の協力(さくらまつり、夏祭り等) ・新入学児童への防犯ブザーの配布等(840名) 	・防犯隊員による地域パ (隊員 154人) ・防犯連絡所、委員の設 ・防犯球技大会の実施 野球16チーム ミニバス6チーム ・季節地域安全運動の争 地域安全運動の争 地域安全運動の争 ・各を行っている雑踏 (さくらまつり、夏祭り等) ・新入学児童への防犯フ (892名)	置(323人) 尾施(年間3期の 整理等の協力 デザーの配布等
090100-308-02 北上市地域安全推進市民 会議運営費補助金	市民会議	・総会、理事会、部会等の開 ・北上市安全・安心まちづくり (10/11開催、約300人参加) ・広報誌「暴追いわて」の配布 ・青少年有害環境実態調査 ・暴力団追放県民大会、安全 づくり県民大会への参加	大会	連絡会議・墹	哉員研修の開催(1回)		・総会、研修会等の開催 ・北上市安全・安心まちづくり大会 (10/10開催、300人参加) ・広報誌「暴追いわて」の配布 ・青少年有害環境実態調査 (40箇所) ・部会、理事会開催	・総会、研修会等の開催 ・北上市安全・安心まち・ (10/11開催、150人参加 ・広報誌「暴追いわて」の ・青少年有害環境実態記 (59箇所) ・部会、理事会開催	づくり大会 l))配布

2019年3月5日 12/15 ページ

評価事業/政策体系コード	事業開始年度	事業類型CD 会計区)根拠区分	事業の目的と概要	担当係
評価事業名称	政策体系名称	事業類型	法令等の名称	関連計画名	テネジロにに続く	フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	<u> </u>	成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-309 04-03-05		06 一般 活	ま令に特に定めのない	も の	県内の更生保護に関する事業が健全に発展	すること保護司会の運 生活安全係
更生保護関係補助金	防犯対策の推進	負担金・補助金(任 意・ソフト事業)			営を円滑にし、保護観察及び犯罪予防活動の 県更生保護協会運営費補助E機関紙「更生保回)E岩手県ブロック別更生保護研究大会開	の充実を図るため。岩手 呆護いわて」発行(年4
090100-309-01 岩手県更生保護協会運営 費補助金	(犯罪 •各団	生保護いわて」発行 の予防を図るための啓発 体に対する助成 護者に対する更生の援助	席率81.8%		(出 ・「更生保護いわて」発行(年4回) (犯罪の予防を図るための啓発) ・各団体に対する助成 ・要保護者に対する更生の援助	・「更生保護いわて」発行(年4回) (犯罪の予防を図るための啓発) ・各団体に対する助成 ・要保護者に対する更生の援助
090100-309-02 北上地区保護司会補助金	・犯罪 (社会 ・薬物 ・学校 開催・	司会研修会(5回) 予防活動の推進 ・を明るくする運動関係 ・乱用防止講演会開催 ・を対象とした薬物乱用防 補導活動への協力 ・観察所が行う研修会(4回	1)		・保護司会研修会:5回 ・犯罪予防活動の推進 (社会を明るくする運動関係・薬物乱用 防止講演会開催・補導活動への協力 等) ・保護観察所が行う研修会 参加:3回(延6人参加)	・保護司会研修会:5回 ・犯罪予防活動の推進 (社会を明るくする運動関係・補導活動への協力等) ・保護観察所が行う研修会 参加:3回(延6人参加)
090100-310 04-03-05			ま令に特に定めのない	もの	犯罪被害者支援活動をバックアップし、支援	体制の充実を図る。犯罪 生活安全係
いわて被害者支援センター 賛助会費	防犯対策の推進	負担金・補助金(任 意・ソフト事業)			及び不慮の災害の被害者又はその遺族の身 な被害者の早期軽減、社会全体が被害者等 り。犯罪や交通事故、不慮の災害などの被害 える支援活動を行うボランティア団体、「犯罪 設立した団体運営費負担(賛助会員会費)	を支援できる環境づく 居を受けた方々の心を支 被害者等基本法」により
090100-310-01 いわて被害者支援セン ター賛助会費	・パン 活動・ 電話科 ル相 を実施	なすサポートセンターの週 フレット、会報を利用したり 月〜金曜日(祝日を除く) 目談、面接相談、直接的 数 極・パンフレット、会報を利 経活動	広報啓発 加率83%) に 支援、メー	125名 、延べ186名(平均:	33件、直接的支援 216件、メール相	相談活動:電話相談 181件、面接相談 39件、直接的支援 184件、メール相 談 10件 講演会等: 広報啓発活動:パンフレット、会報
090100-312 02-04-03			ま令に特に定めのない	も の	開発途上国の人々のために、自分の持ってし	いる技術や経験を生かし、生活安全係
岩手県青年海外協力隊育 成事業	国際化に対応したまちづく の推進				でみたいという方々に活躍の場を提供する。 務、広報啓発事務	青年海外協力隊関連事 77
090100-312-01 岩手県青年海外協力隊育 成事業	青年	毎外協力隊募集依頼のポペンフレット配布、広報掲続	プスター掲 担当者会議 示	年2回	青年海外協力隊募集依頼のポスター掲 示やパンフレット配布、広報掲示	青年海外協力隊募集依頼のポスター掲示やパンフレット配布、広報掲示
090100-314 04-03-05		05 一般 活	去令に特に定めのない	もの	少年の非行防止活動を行い、健全育成を図	る。運営委員会等、少年 生活安全係
少年センター運営事業	防犯対策の推進	ソフト事業(任意)			センターの運営に関する事務、少年補導員の 導の計画立案・実施。少年センター報の発行 少年育成委員関連事務)委嘱及び研修、街頭補
090100-314-01 少年センター運営事業	20歳未満の少年・少年・教育	センター報(12回発行) 福祉連絡会議(12回)	わせて土日	529人 レドフェスタと同時開催。 開催(土曜午後から日曜 営会議2回開催。	・少年センター報(12回発行)・教育福祉連絡会議(12回)・少年センター運営委員会(1回)	・少年センター報(12回発行)・教育福祉連絡会議(12回)・少年センター運営委員会(1回)

2019年3月5日 13/15 ページ

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称	4		型CD 会計区 事業類型		法令の 3等の名称	D根拠区分 関連計画名		事業の目的と概要	7	担当係 ルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象			29年度事業量			成28年度事業量		平成27年度事業量	平成26年度事	
090100-314-02 街頭補導実施事業		·補導員(·補導巡) ·補導活	研修会 回実施 動参加	人、専任補導 1回 近回数 446回 可延人員 958人 統行 年4回		報提供講師 団体39団体 登録講師・対	ンターホームページでの ・指導者165人、サークル・登録済。 も導者、サークル・団体へ 査。(2年ごとの実施)	V•	・補導員数:157人、専任補導員2人 ・ ・補導員研修会:1回 ・補導員会議:10回 ・ ・補導回数:391回 ・補導活動延人員:733人 ・補導人員:91人 ・補導員報の発行:月1回	・補導員数:164人、専任・ 補導員研修会:1回 ・補導員会議:10回 ・補導回数:391回 ・補導活動延人員:733/ ・補導人員:91人 ・補導員報の発行:月1回	
090100-314-03 青少年問題総合協議会事 務	青少年	・青少年	問題協	協議会開催		派遣講座数	3月31日現在) : 545件(対前年比±0% 19,347人(対前年比0.08℃	5) %	青少年問題協議会開催 1回	青少年問題協議会開催	<i>†</i> \$L
090100-315 04-03-05			05		法令に特に	こ定めのない	もの		Fの非行防止活動を行い、青少年の健全 少年の健全育成に関する講座への講師》		生活安全係
少年相談等実施事業	防犯対策の推進 		ソフト	事業(任意)				月3	シ牛の健主 目成に関する神座への講師が	K 基	38
090100-315-01 少年相談等実施事業	20歳未満の少年 • • • • • • • • •	・相談件類用した相	数(1件 談業務	‡)・センター報 務の啓発	、HPを活	均504件 ※4月~8月 め実数不明 生涯学習セ	数(9月~2月)3,024件 月 日まではカウンター故障の ンター面積拡大(ビル4階 施設概要図の変更	つた	・相談件数(20件) ・研修会講師師派遣(2回) ・ センター報を活用した相談の啓発	・相談件数(8件) ・研修会等講師派遣(2回・センター報を活用した相	
090100-316			04		法令に特に	こ定めのない	もの		Fの少年センター間の交流を図り、相互の 会会費	D協力関係を深める。協	生活安全係
岩手県少年センター連絡協 議会会費	防犯対束の推進 		負担3 務)	金•補助金(義				D+X Z	XXR		10
090100-316-01 岩手県少年センター連絡 協議会会費	連絡協議会	連絡会議	歳・職員	員研修の開催(催			連絡会議・職員研修の開催(1回)	連絡会議・職員研修の関	
090100-318 05-04-02 高齢者公共交通利用促進			05		法令に特に	こ定めのない	もの	運動	伝免許を返納した高齢者が、公共交通を 圣歴証明書の交付を受けた場合に、バス	利用しやすくするため、運・タクシー等の利用券を	生活安全係
局即有公共父进利用促進 事業	公共交通の利用促進 	<u> </u>	ソフト	事業(任意)					するもの。	200 400441130.5	2,69
090100-318-01 高齢者公共交通利用促進 事業		明書の交 10,000円 付・申請の	だ付をう 分の/ 件数 1	主返納して運 受けた75歳以_ バス、タクシー利 97件 - -	上の者に 利用券を交	真展等の開	黄会(年2回)、世界遺産 ² 催。	写			
	平成29年度		07		法令に特に	こ定めのない	もの		通指導車について、老朽化により故障も さいことから更新するもの	るく、安全な走行を維持で	生活安全係
交通指導車購入事業	交通安全対策の推進 		施設等	等整備事業				5.9	いことから更新するもの。		1,86

2019年3月5日 14/15 ページ

評価事業/政策体系コード 評価事業名称	事業開始年度 政策体系名称	事業類型CD 会計区分 事業類型	法令の根拠区分 法令等の名称 関連計画名	事業の目的と概要	担当係 フルコスト(千円)
細事業コード 細事業名称	事業の対象	平成29年度事業量	平成28年度事業量	平成27年度事業量	平成26年度事業量
090100-319-01 交通指導車購入事業		賀庁舎に配備していた交通指導 内化のため更新	車をなし		

2019年3月5日 15/15 ページ